

11月の園だより

令和6年10月18日

第一早蕨幼稚

園長 生田 増美



「先生！どんぐりあった！」と、小さな手のひらいっぱいどんぐりを持って見せに来てくれる子がいます。園庭にある小さな小さなどんぐりは子どもたちの宝物です。秋は色々な木の実がなったり、木の葉が色づいたりして自然の恵みや美しさを実感できる季節。10月は運動会、遠足、園外保育、いちご動物園など子どもたちが楽しみにしている行事が続きます。10月末から11月は芋堀り、子どもまつり等、秋の自然を五感で感じる行事が続きます。また、11月末に行われる生活発表会では、自分らしく表現する楽しさを味わいながら、友達やクラスの中で役割を果たしたり、考えを出し合ったりしながら取り組んでいきたいと思っています。心も体も満たされる実り多い秋真っ盛りを、みんなで楽しんでいきたいと思っています。



お知らせ

○10月22日～10月31日は、登園・降園時間が通常と変更になったり、給食が弁当日になったり、預かり保育がない日があります。学年便りや各行事の便りなどを確認の上、お間違えのないようご協力ください。

○10月29日は、後援会主催のバザーがあります。詳細は、後援会からのお便りをご覧ください。たくさんの方のご来園をお待ちしています。

○11月30日は、生活発表会があります。持ち物、服装等でご協力をお願いすることもあるかと思いますが、大変お世話をおかけしますがよろしく申し上げます。当日は4部制で行い、参観にきていただく方の人数は各ご家庭4人まで(小学生以下の方は人数に含みません)で、席順はくじ引きにする予定です。

※何組がどの部になるか、どのようなくじ引きにするかなどは、11月中旬以降にお知らせします。それまでは、詳細をお伝えすることができませんのでご了承ください。最終の部が午後14時30分頃に終了予定ですので、30日の日は午後も予定を入れないようにしてください。

「私はわたし・・・！これで良いのだ」

身体を動かすことが気持ち良い季節。今年は例年より運動会を10日程遅くしたおかげで、少し涼くなってから、ずいぶんゆったりと運動会に取り組むことができました。好きな遊びの時間に友達と誘い合って、フラフープや跳び箱をしたり、あちらこちらで踊り合ったりしていました。フラフープや跳び箱が思うようにできなくて悔しかったり悲しかったりしている子もいると思いますが、あきらめずに練習を続けている子も多くて感心します。保育者としては、「あきらめない気持ちが大切、継続することが大切」とは思いますが、人生の大先輩としては運動能力や芸術面、器用さなどは持って生まれた個性が大きく影響すると実感しながら生きてきましたので、「努力してもできないよなあ」と思うこともいっぱい。人生、フラフープが回せなくても、跳び箱が跳べなくても大した問題ではない！一休みすれば良いんだよ、と密かに思うのです。「ここまでやった。まあ、いいか」とほどほどでやり過ごす経験も大切。劣等感を持たないで生きていけたら楽しいはず、と先輩は思います。それぞれの子が、「自分はこれで良いのだ、まあまあ、楽しかったな」と思える運動会にしたいです。

どの子も笑顔で「おやすみなさい」と言える素敵な言葉かけ、ご家族でもよろしく申し上げます。